



英理女子学院高等学校

YOKOHAMA EIRI GIRLS' HIGH SCHOOL

iグローバル部

世界に貢献する女性の育成をかね、先進的な教育を行っている
英理女子学院高等学校。

帰国生・留学生を積極的に受け入れる理由について聞きました。



——英理女子学院さんが帰国生募集を
されるのは、何のためでしょうか。

多くの帰国生やインター生に接して感じ
ているのは、様々な国の文化や教育に接し
てきた生徒達は本当に個性がしっかりと
いるということです。さらにその個性が画
一的でない、バラバラの個性を持っている
ということです。見ていてまぶしいくらいです。
そのバラバラの個性がある目的を持った
時には高いレベルで一つにまとまる様子
を見ていて、こういう環境で学んで来た生徒
が日本に帰って来た時に、窮屈な思いを
せず、のびのびと自分の才能を伸ばせるよう
な学校を創りたいと思います、このiグローバル
部を創り、帰国生募集を始めました。

「特別な帰国生が普通でいられる学校・
普通の帰国生が特別でいられる学校」と
いう言い方をしています。

——実際にiグローバル部はどのよう
な空間ですか？

国際人としてのIdentity 日本人としてのIdentity

帰国後も英語で話すことに抵抗なく、今まで通りの
自分らしさを保ちながら学習に取り組むこと
が可能です。帰国時の不安・ギャップも対応し、
サポートします。



2019年開校です。まだまだ2年生まで
しかいませんが、生徒達は「家族のように安
心できる友達がいる空間」とはよく言ってい
ます。本校は高校単体校ですから、中高一貫
校のように内部進学生に外部進学生が急に
加わるというようなことはありません。全
員がゼロからのスタートとなります。そして
入学してすぐのオリエンテーションで、話す
力・聴く力、そして人を信じる力を養います。
その結果相手を尊重する・否定しないとい
う空間ができ、安心してホンネが話せる仲
間達を得ることができています。そのこと
を指して生徒は、「家族のよう」と言っている
のでしょう。

——そもそもiグローバル部とはどの
ような学部なのですか？

はい、3つのiを身につけ、世界の幸せに
貢献できる女性を育む学部です。3つのi
とは、世界につながる知識・教養(Intelligent
knowledge)、世界に出会える語学力・コミュニ
ケーション力(International communication)、世
界を感じる多文化体験(Intercultural experience)

を言います。

世界につな

知識・教養(Intelligent

knowledge)とは、課

題を発見したり解

決したりできる力

は世界共通です。具

体的には、十分な知

識・技能と、正解、

Wi-Fiやデジタルサイネ
ージなどを備えたIoT対
応の環境です。3Dプリン
ターやレーザーカッター
などを設置した電子
工作スペース「Makers'
Hub」もあります。



のない問いに最適解を生み出す思考力の場
合です。思考するためには十分な知識・技
能が必要になるため、いわゆる日本式の知
識重視の授業が効率的であれば先ずは聞
いて習う学習を行います。しかし、いざ正解
のない問いに向かう場合には、深い思考に
加え自分だけの考えではなく多様な考え
が必要になります。このような場合にはア
クティブラーニングが効果を示します。知
識重視の授業とアクティブラーニングの授
業とを適切に組み合わせた授業を私たち
はディープ・アクティブ・ラーニングと呼ん
でいます。

そして、世界に出会える語学力・コミュニケ
ーション力(International communication)とは、
本校のレベルの高いネイティブ教員だけで
なく、立命館アジア太平洋大学やテンプル
大学などの世界各国からの留学生が授業
に参加することもあるので、非常に質の高
い授業が展開されています。



世界標準の授業 英語の授業は最大週15時間

帰国生のための英語取り出し授業や、Honorsクラスでの学びにより帰国後の英語での思考力を伸ばします。学校内で英語を話すことが普通でいられる環境にすることで、視野の広い将来の選択肢を実現できます。

—— 帰国生のための特別なプログラムはありますか？

まず、英語を高いレベルで習得して来た生徒さんには、英語をレギュラーのクラスとは別の取り出し授業で行っています。

まだ創立2年ですので卒業生は出ていません。ただ生徒たちは国公立や早稲田・慶應・上智・東京理科大・明治・青山学院・立教・中央・法政・海外大学などを目指しています。その希望を叶えるべく私たちも日々サポートしています。

—— みなさんどのような大学に進学するのでしょうか

“Google”の本社を訪れて世界で働くとはどのようなことを学んだりもします。高校で学ぶことを単なる知識で終わらせることなく、また大学受験のために学ぶのではない、自らの未来につなげる学びをイグローバル部では日々行っています。



アメリカ西海岸海外修学旅行

①高校2年次に訪れるサンフランシスコの街
②イグローバル部で取り組む国連が提唱する17の課題SDGs
③成果発表する舞台はスタンフォード大学
④大自然・地球環境について学ぶヨセミテ公園

その英語のクラスをHonorsクラスと呼んでいます。このHonorsクラスでは英語をただ教えるのではなく“Philosophy”と“Language Arts”の授業を行うことで、哲学の問いを英語で思考することを重視しています。

—— それは質の高い学びがあるのですね。逆に日本の教育と海外の教育のギャップでわからない所のサポートはありますか？

特に社会や理科などであるでしょうか。

日本での授業を受けていないために授業がわからないということのないように、放課後に個別指導の「フォロー」という時間を設けています。

—— 海外での帰国生入試は行っていますか？

はい、英理女子学院では『全世界入試』と銘打って、海外でも入試を行っています。面接を“Skype”や“ZOOM”で行うことで実現しています。入試の案内をご覧ください。

—— 転編入試験はありますか？

はい、こちらも入学試験同様全世界で随時行っています。いつ辞令が出て帰国するか分からないものですし、帰国してから学校を探すのも生徒からすれば非常に不安です。転編入試験のために一時帰国して受験するというのも負担の大きいものです。そこで現地にいたまま受けられる入試ということで、転編入試験でも全世界入試を導入しています。

帰国生向け説明会日程

8月22日(土) 10:00~11:35
9月26日(土) 14:30~17:00
10月17日(土) 14:30~17:00
10月24日(土) 14:30~17:00
11月 7日(土) 14:30~17:00

イグローバル部の説明を行ったあと、帰国生向けの説明を行います。



英理女子学院高等学校
YOKOHAMA EIRI GIRLS' HIGH SCHOOL

英理イグローバル部では他国を知る帰国生・留学生を積極的に受け入れます。世界に繋がる横浜にある学校だからこそできる環境があります。帰国生にとっては日本の文化を学ぶ機会になり、一般生にとっては異なる文化を知る機会になります。日常会話が日本語以外でも、誰も特別視しない環境が本校にはあります。

—— 最後に帰国生・インター生に向けてお話ください。

帰国生によりそった帰国生入試 (2021年度日程)

● 全世界入試

9月27日(日)・11月22日(日)

Honors選考：書類選考+Skype面接(本人と保護者)
一般選考：書類選考+Skype面接(本人と保護者)

● 国内入試

11月22日(日)・12月26日(土)

Honors選考：英語essay+面接(本人と保護者)
一般選考：日本語小論文+面接(本人と保護者)

● 転編入入試

随時 ※ご希望の方はお問い合わせください

試験内容は全世界入試と同じ

Be Ambitious

その夢をかなえよう。



2019年度
卒業生
進路実績

毎年、多くの卒業生たちが
自分の得意を活かして
大学進学を達成しています！

北海道大学、大阪大学、九州大学、東京工業大学、
東京外国語大学、横浜国立大学、電気通信大学
富山大学、和歌山大学、鳥取大学、長崎大学、宮崎大学、鹿児島大学、琉球大学
テンブル大学、クイーンズランド工科大学、リンカーン大学、台湾国立成功大学、国際大学IPU New Zealand、
早稲田大学、慶應義塾大学、上智大学、国際基督教大学
学習院大学、明治大学、青山学院大学、立教大学、中央大学、法政大学
関西大学、関西学院大学、同志社大学、立命館大学、南山大学 など多数

クラークは全国で11,000名を超える仲間が学び、これまで60,000名以上の卒業生を輩出した、
日本最大級の高等学校です



自分のペースで無理なく学習！
選べる通学スタイル

制服を着て毎日通学する**全日型**、通学日数を選択できる**通信型**など、ニーズに応じた通学スタイルが選択可能。また入学後もコース変更可能なので安心です。



自分の「好き」「得意」を伸ばす
特化型コースを開設

自分の「好き」や「得意」を伸ばすため、多くの**特化型コース**を開設。国際教育系のコースなら圧倒的な英語授業数、そしてレベル別クラス編成という環境で更に英語力を伸ばせます。



基礎から進学対策まで
万全の学習体制

クラークでの学びは**基礎学力オールチェック**からスタートします。細かく分類されたチェックシートで、一人ひとりの得意・不得意を細かく確認。予備校との連携授業など、進学対策も万全です。



先生はカウンセラー
安心のキャンパスライフ

教員は**学習心理支援カウンセラー**の資格を取得。生徒の心のサインにいち早く気づき、一人ひとりの状況に応じたサポートを行います。

※内閣府認定公益財団法人こども教育支援財団が認定する資格

クラーク国際は
全国各地で
教育を展開

深川(北海道本校)、旭川、札幌大通・白石、秋田、仙台、いわき、宇都宮、桐生、前橋、埼玉、所沢、柏、千葉、秋葉原、東京、横浜、横浜青葉、厚木、長野、静岡、浜松、愛知、名古屋、岐阜、岐阜、福井、京都、豊岡、丹波、三田、神戸三宮、大塚梅田・天王寺、鳥取、米子、姫路、岡山、高松、広島、山口、下関、北九州、福岡中央、久留米、佐賀、長崎、熊本上通、熊本、宮崎、鹿児島、沖縄、オーストラリア(ケアンズ、ブリスベン)、ニュージーランド(国際大学IPU New Zealand)



夢・挑戦・達成

学校法人 創志学園 **クラーク記念国際高等学校**
CLARK Memorial International High School

◆ 資料請求・各種お問い合わせは、お電話、またはホームページで ◆

0120-833-350

https://www.clark.ed.jp クラーク国際

ご帰国後の学びは KANTOにおまかせください

1 国際的な環境の中で 自分らしさを再発見

現在、KANTO には外国籍または海外滞在経験者の生徒が、およそ1割在籍しています。帰国生のための特別なクラス分けはしていません。教室の中では常に、日本語、英語、中国語など、さまざまな言語が飛び交っています。すべての生徒が、育った環境が異なることを「あたりまえ」と考える。それこそが KANTO の大きな特徴のひとつです。



2 これまでに学んだ言語を さらに伸ばす

経済成長の著しい近隣諸国の言語を身につけることは、グローバルな規模で活躍する人材にとって欠かせないスキルです。KANTO の外国語科には英語をはじめ、中国語・ロシア語・韓国語・タイ語・インドネシア語・ベトナム語の 7 つのコースがあります。英語以外の言語は多くの生徒が高校から学びはじめます。帰国生にとって、学んだ言語をさらに向上させ、大学入試に活かすチャンスです。また、帰国生レベルの英語授業、海外大学進学を目指すための資格取得講習もそろっています。

KANTO は、個々に合った学習の場を提供し、大学進学、その先の将来を全力で応援します。

外国語科

英語コース

近隣諸国各コース（中国語・ロシア語・韓国語・タイ語・インドネシア語・ベトナム語）

普通科

文理コース（理系クラス・文系クラス）

日本文化コース

3 帰国生入試・転編入学試験については お問い合わせください

転編入学試験につきましては、必ず事前にお問い合わせください。なお令和 3 年度入試は、帰国生入試はもちろん、推薦入試や一般入試など入試方法もさまざま準備しております。あなたに合った入試方法を一緒に考えます。詳しくはお問い合わせください。

＜令和3年度 帰国生入試＞

第1回 令和2年12月18日（金）

第2回 令和3年 1月20日（水）

試験科目：作文（英語）

学校見学会日程

世界教室 2020（オープンキャンパス）

9月20日（日）、9月21日（月・祝）

平日学校説明会や入試説明会は日程が決まり次第ホームページに掲載します。

最新情報はホームページにてご確認ください。

関東国際高等学校

詳しくはお問い合わせください

TEL.03-3376-2244

帰国生募集中・転編入試験についてはお問い合わせください

〒151-0071 東京都渋谷区本町 3-2-2 TEL.03-3376-2244 FAX.03-3376-5386

<https://www.kantokokusai.ac.jp>





BE ADVENTUROUS. BE DYNAMIC. BE YOU.

RELATIONSHIPS BASED ON FRIENDLY RIVALRY

CHALLENGING THE FRONTIERS

INTERNATIONAL EDUCATION



JAPAN

〒106-0047 東京都港区南麻布5-1-14
TEL.03-3444-7272 FAX.03-3444-7192
ホームページ ▶ <http://www.hiroogakuen.ed.jp>

